

申 26 号

## 2018 年度夏季手当 第2回 交渉

本部は5月30日に行った第1回交渉に引き続き、6月7日に第2回交渉を行い、好調な業績は現場組合員の努力の結果である事を確認し、その努力に報いるためにも満額回答を強く訴えました！！

**2017年度の決算は増収増益。営業収益・運輸収入は6期連続の増収かつ、過去最高。当期純利益は過去最高！**

### 会 社

を踏まえて

- ・増収増益の業績は判断要素の一つだが、安定的な配分も考えていく。
- ・5年連続でベアを行い、エルダー制度改正で110億円の人件費増を見込んでいる。
- ・人への投資も必要だが、一方で設備改修や安全投資も必要だ。
- ・JR他社と比べて、支給月数・支給額は十分であり、遜色ない。
- ・好業績との利益配分の循環が社員のモチベーション向上に寄与する事は認める。
- ・世の中の情勢も含めて、議論して行く。**労使議論の上で決定していきたい。**

### 組 合

- ・会社の成長には人材育成・優秀な人材確保が極めて重要であり、人への投資は必要不可欠だ。世間と遜色ないものとするべきだ。
- ・定期収入。定期外収入ともに増加している。会社の見通しは物件費増で減益となる見込みだ。持続的成長は、組合員の努力、協力が必要で、公正な成果配分をするべきだ。
- ・株主配当は通期で10円増の150円になる予定が示されたが、社員・組合員が納得できる成果配分がなければ、株主だけを優遇した利益配分となる。
- ・5万円定額要求は、中間層と上位職および年齢が高い人との格差を少しでも是正するものだ、公平感・納得感を持てるようにするべきだ。
- ・期末決算からも支払い能力は十分ある。日本一の鉄道会社として、**経済の好循環という社会的役割・責務を満額回答で果たすべきだ。**

**各部会・系統からも職場の声を会社にぶつける！**

**回答期間は6月8日～12日！**

**満額回答を勝ち取る為に、本部交渉を支援しよう！**